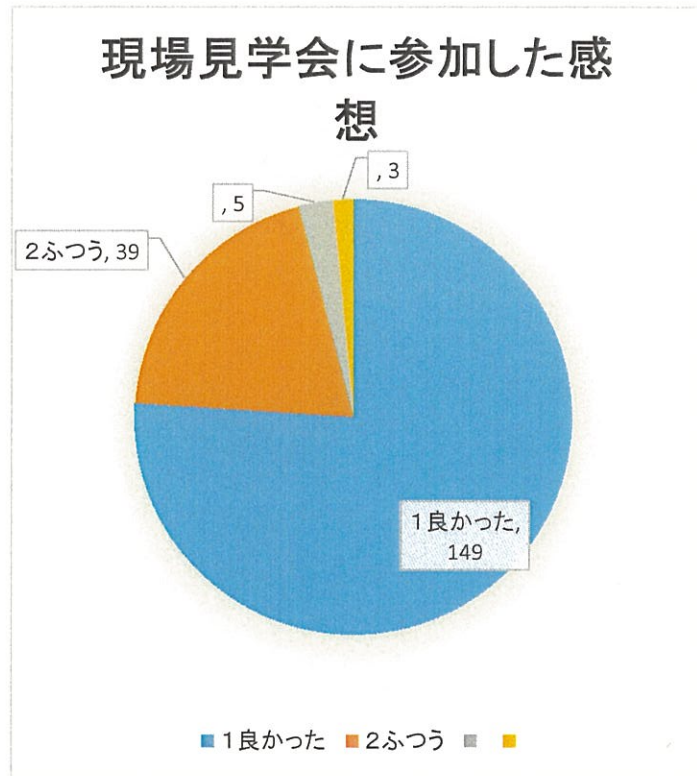


建設現場見学会アンケート集計

公益社団法人 滋賀県建設産業団体連合会

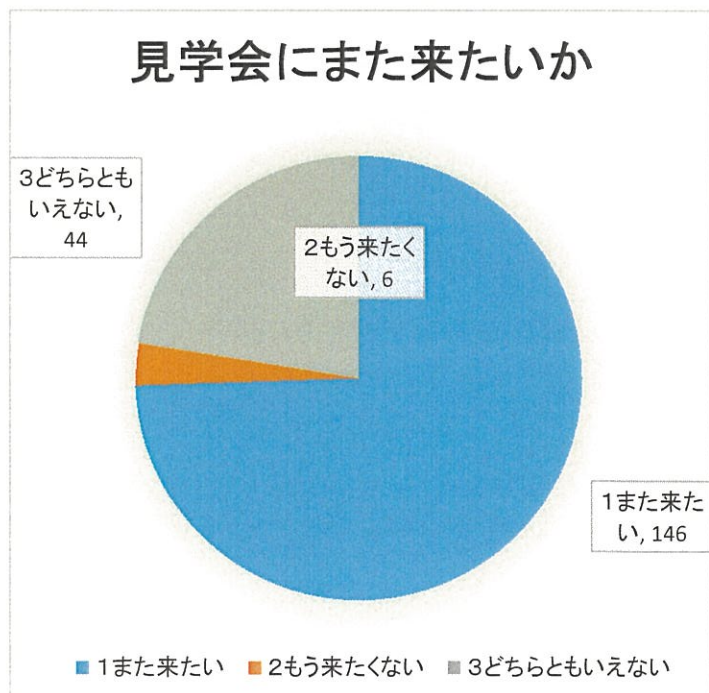
現場見学会に参加した感想は。

1良かった	149
2ふつう	39
3あまりよくなかった	5
4良くなかった	3



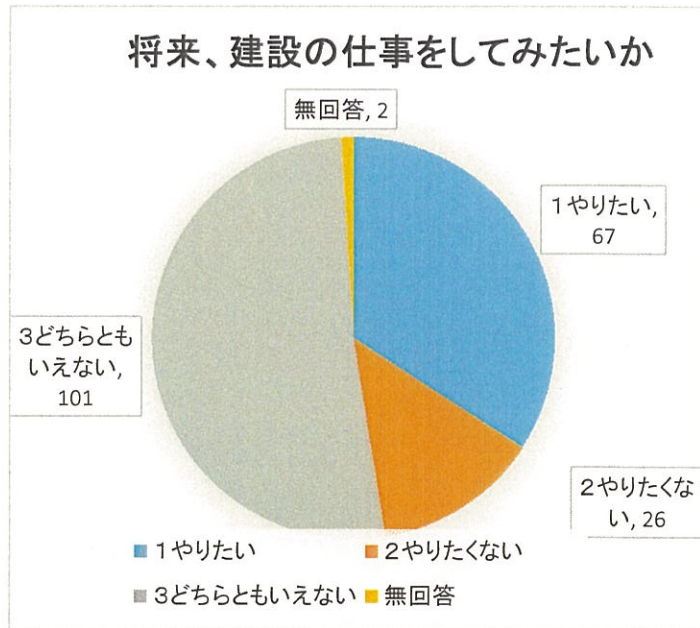
見学会にまた来たいですか

1また来たい	146
2もう来たくない	6
3どちらともいえない	44



就職するなら(もう一度戻れるなら)、建設関係の仕事をしてみたいですか？

1 やりたい	67
2 やりたくない	26
3 どちらともいえない	101
無回答	2



建設現場見学会アンケート集計

公益社団法人 滋賀県建設産業団体連合会

①現場見学会に参加した感想は。

(理由欄の記入内容)

- ・説明が分かりやすかった。
- ・僕たちのために工夫しながら頑張ってくれていることが分かった
- ・工場で大きい物がたくさん動いているのが見えた
- ・いろいろな機械の事が分かった。
- ・道のつくり方がよく分かった。
- ・工事の人が私たちのために親切にしてくれた。
- ・分かりやすく丁寧に説明して下さった。
- ・いつもは入れない場所なども入れて、いい経験になった
- ・現場を実際に見たり、お話を聞いたりして、将来の考えにとても参考になった。
- ・学校では経験できないことが学べた。
- ・現場の人に直接話が聞けてとてもよかった。
- ・すごい迫力だった。
- ・説明が難しかった
- ・建設工事現場を見学して実際の工事現場がどうなっているのか知ることができてよかった。
- ・普通では入る事のできない場所に入ることができたり
- ・普段なかなか見れない所が見れてよかった。
- ・建物を作るのにすごく時間がかかる。
- ・めったに見ることができない所が見れた。
- ・トイレが汚かった
- ・人数が少ないんだなあと思いました。
- ・さむかった
- ・話が聞き取りにくかった。
- ・説明が良く理解できなかった。
- ・何か体験させてもらいたい。
- ・説明が分かりやすかった。
- ・楽しかった。
- ・勉強になったし、楽しかった。
- ・進路の幅が広がった。
- ・普段見ることができない所を見学できた。
- ・建設関係の研究の参考になりました。
- ・建設に興味があり、現場を知れる良い機会になった。
- ・普段絶対に入れない所に入れ改めてすごいと思いました
- ・授業で習った事を実際に見ることができた。
- ・現場見学に行きたかったが、女性の応募が少なそうで気後れしてなかなか参加できませんでした。今回のような企画はとてもよかった。
- ・質問がしやすかった。
- ・免震装置がすごく大きくてびっくりしました。
- ・工事現場に対する見方が変わった(よいほうに)
- ・現場での説明が分かりやすかった。
- ・参加者がもう少しほしかった。
- ・土木技術のすごさ、誇りに思った。
- ・階段の昇り降りが楽しかった。
- ・なかなか見ることが出来ない「現場」を見せてもらったり、担当の方からの説明で詳細がよく分かった
- ・実際に大きな現場を見学でき、見聞が広がりました
- ・歴史・文化にも触れられ、建築物の素晴らしさを見た。
- ・普段接する事ができない建設工事現場の内容が分かった。
- ・普段何気なく見ている建設物の成り立ちや技術の素晴らしさを間近に見れて感激した。
- ・建物の構造が分かってよかった。
- ・授業では学べないことを学べました。

② 建設現場を見学して学んだこと

- ・どんなことを考えて建物の設計をしているか。
- ・使う人が楽に使えるように考えられている。
- ・1つの建物を建てるのに、建築、機械、電気などに分けられていたことが分かった。
- ・それぞれに合うように考えて作ってある。
- ・床屋天井を作るのは意外と複雑なんだなあと思った。
- ・お客様第一に考えているところがよかった。
- ・鉄骨の建造物が多かった。
- ・内装がどのようになっているか分かった。
- ・危険なのは分かっていたけど改めて思った。
- ・ダムの様子を見たり、天ヶ瀬ダムの役割を聞いた
- ・ダムのすばらしさと役割
- ・雨が降った時のダムの仕組みが分かりました
- ・私たちが使っている水は、たくさんの人がかかわっているということがわかった
- ・洪水を防いでいる
- ・たくさん水が流れている
- ・大きなクレーンで工事をしている
- ・責任がある。天気が大切。
- ・天気が悪くても、その時できることをやっている。
- ・みんなのためにやっていることがすごい。
- ・道路をつくる時、雨が降ったらしみ込まないようにしている道を作っている。
- ・水が下に通っているから、水たまりにならないこと。
- ・1つの道路を作るのにとっても責任がかかること。
- ・ショベルカーだとスコップ5杯分をすくうということが心に残りました。
- ・工事の人が8時間働く。
- ・マンホールの仕組み。
- ・未来につながるということ。
- ・私が死んでも、作ったところに私の名前が残る。
- ・危機管理センターが庁舎でなく、事務所扱いになること。ダムにも再開発があって、よりよく改修していること。
- ・土木と建築の違いを再確認しました。
- ・工事現場を見学したことで、授業で学んだ構造力学がどこで活かされているか分かった。
- ・建物を1つ建てるのに、考慮すべき事の多さを痛感した。また、現場のスケールや様子を知ることができた。
- ・学校で学んでいることよりも専門用語がすごく多くて難しそうだった。
- ・1つの建物を作るのにたくさんの時間と人とお金が無いと出来ないことだと感じました。
- ・ダムの方で、工事の機械化が進んでいて驚いた。
- ・ダムの再開発の必要性を知ることができた。環境に配慮して事業を行っていることがよく分かった。
- ・スケールの大きい仕事の中に、細やかな気配りや緻密な計算があって、かっこいい仕事だと思いました。
- ・危険がいっぱいだった。・難しそうだった。
- ・現場の最優先が安全であること。
- ・たくさんの方々が集まって1つの建物が出来上がる。
- ・免震についてと工事の順序。・施工の順番がよく分かった。
- ・国土の整備による安全安心、エネルギーの確保、無くてはならない公共工事。
- ・ダムの工事の内容がよく理解できました。
- ・最先端技術のすばらしさ。・日本の建設技術のすごさ。
- ・人間の知恵を駆使し力を合わせるとすごいものが出来るのだと感じた。
- ・機械化が進んでいることにビックリ。
- ・多くの人、様々な機械により完成すること。
- ・計算し尽くした上での建設工事に感銘を受けた。
- ・工事を完成させるのに、周辺景観や現場の安全性に至るまで多くのお配慮点があることが分かった。
- ・実際の工程や、天気などを考慮しなければならないことなど、いろいろ勉強になった。
- ・安全な建物を建てるための工夫が分かった。
- ・大量のコンクリートが必要で何回にも分けて運ばれているということ。
- ・実際の現場の雰囲気を感じることができた。
- ・建設業は大変だと思った。・工事は大変。
- ・災害に対する対策を学ぶことができました。
- ・建物が地震に耐えるための設備。
- ・建物をつくるのに莫大なお金がいること。
- ・防音シートは足場を固定していないと風が吹いたときに倒れてしまうこと。

③建設現場について、今後見てみたいところ

- ・大規模木造建築物。
- ・実際に仕事をしている女性。
- ・道路工事、港湾・漁港工事。
- ・橋梁、トンネル。
- ・高層マンション、大型ショッピングモールなど。
- ・橋の建設や道路の補修現場を見てみたい。
- ・お寺の修理等。木造建築現場。
- ・ダムが止まっている所
- ・オリンピック競技施設の建設
- ・道路工事
- ・遊園地
- ・橋
- ・みんながちゃんと生活できるようにしてある。
- ・材料がたくさんあって大変。
- ・コンクリートを流し込んで固めるところ。
- ・配管
- ・クレーンで土を掘るところ。
- ・コンクリートをはっているところ。
- ・もっと高いところ。
- ・サッカー場をつくっているところ。
- ・工事をしている店に入りたい。
- ・工事をしているところ。
- ・除雪作業
- ・高いビルを作っている所を見てみたい。
- ・道路を固めるところ。
- ・マンホールの中。
- ・職人の待合室
- ・ショッピングモール
- ・ジェットコースターとか作っているところを見てみたい。
- ・宮大工の仕事を見てみたい。
- ・トンネル
- ・住宅
- ・学校、大型商業施設、ダム。
- ・城
- ・地下の建造物の建設途中。
- ・大きな建物の工事現場。
- ・宮大工の仕事。
- ・施工現場の最先端。
- ・トンネルの中。
- ・トンネルが出来上がった時、水が通るまえに通ってみたい
- ・最新技術による橋梁工事が見たい。
- ・トンネル工事等地下関係。

Copyright(C) 2015 一般財団法人建設業振興基金 All Rights Reserved.
本サイトに掲載されている記事・写真・図表などの無断転載を禁じます。